

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	令和7年度札幌市在宅医療・介護連携に関する相談窓口運営業務
発 注 課	保健福祉局高齢保健福祉部介護保険課
選 定 事 業 者	一般社団法人 札幌市医師会 会長 今 眞人
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
本事業は、医療と介護の両方を必要とする高齢者を地域で支えるため、在宅医療・介護連携に関する関係機関からの相談に対応するものである。 制度が異なる多職種間の相互理解、連携を推進するためには、医療側への十分な理解と啓発が必要である。 当該法人は、現在も札幌市介護支援専門員連絡協議会や地域包括支援センター等の関係団体等と十分な連絡調整を図りながら、本件業務を確実に実施しており、開業医、勤務医を会員とする札幌市内唯一の医師の職能団体であることから、今後もネットワークを活かした本事業の十分な周知により、効果的な事業運営が可能である。また、当該法人はこれまでも医療と介護の両分野に係る各種事業において本市と十分に連携を図り、業務を遂行している実績がある。 以上のことから、当該法人は本業務を円滑かつ適正に遂行することができる唯一の団体であると認められることから、特定随意契約とすることとし、当該法人のみを参加者として選定する。	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号